



おぐに議会だより

第44号

令和3年11月10日

○女性議会

○令和3年 第1回臨時会

○令和3年 第3回定例会

○町政を問う(一般質問)

表紙の写真
＜遊水峡の紅葉＞

女性議会 令和3年7月25日(日)

◆一日議員として女性18人が町政を問う

議会への関心を深め女性の視点から住民の声を町政へ届けることを目的として、小国町議会主催で「女性議会」を7月25日(日)に町民センター議場で開催しました。広報紙などでの公募に応じただいた町内女性団体のメンバー8人と小国高校生10人が議員として登壇しました。

女性議員からは、関心のあるテーマで町政に関わる質問や意見等を事前に通告いただき、当日は一般質問の形式で進行されました。答弁者として、町執行部から渡邊町長、麻生教育長、各課長や質問関係の女性係長が出席し、質問や意見等に対する応答が行われました。

【女性議会の氏名、所属、質問等(質問順)】

議席	氏 名	所 属	質問(テーマ)等
1番	松崎たか子 さん	食生活改善推進員協議会	1. ふれあい食事会 2. 協議会補助金 3. 栄養講座
2番	北里 愛梨 さん 宇都宮恋心 さん	小国高校	1. 地域特産物と高齢化
3番	高野 颯希 さん 佐藤穂菜美 さん	小国高校	1. SDGs未来都市について
4番	辛島 照美 さん 河津 友子 さん	商工会女性部	1. SDGsについて 2. 柴三郎博士千円札肖像画採用への取組
5番	大塚美穂子 さん	婦人会	1. 殿町の火事跡 2. 人口減少について 3. 安全について
6番	鳩野美陽子 さん	婦人会	1. 山間地域の移動販売車の設置 2. 旧小学校の活用

(休 憩)

7番	杉本 いよ さん	食生活改善推進員協議会	1. 小国町調理室 2. 調理器具保管場所 3. 小国高校卒業生の役場採用
8番	坂本あかり さん 河津 夏美 さん	小国高校	1. 観光について
9番	河津 咲瑠 さん 北里 紬 さん	小国高校	1. 若者が町外へ出ていく原因
10番	北里 羽優 さん 鎗水菜菜子 さん	小国高校	1. 公立病院問題について
11番	梅田 泉 さん	JA阿蘇女性部	1. 災害時の対策とあり方 2. 鳥獣被害 3. 環境問題と乱開発 4. 女性地位向上
12番	木田 増美 さん	婦人会	1. 女性の起用・活躍 2. 婦人会の今後



質問・答弁の中から内容の一部を要約して紹介します。

【松崎】食生活改善推進員は栄養講座を受講した方が入会している。講座を毎年開催していただきたい。

【町民課長】町の栄養士とか関係者と協議して定期的開催を前向きに検討したい。開催には協力もお願いします。

【北里愛・宇都宮】特産物である農産物を守るための町施策と私たち高校生にも出来る活動等ありますか。

【産業課長】後継者確保策、技術の取得、販売ルートの確保、農業機械施設の導入などの支援を行っている。

【町長】イベント参加やSNS等での特産品情報発信・パッケージデザイン提案などなど、役場も一緒に考えたい。

【高野・佐藤】SDGs未来都市について、自然豊かで観光地でもある町の景観を守る町の環境保全活動は。

【町長】身近に出来る省エネ・ごみ減量化として、節電やグリーンカーテン・不法投棄防止・ゴミ分別化等がある。町が主体として考えていることは環境の保全でもある。

【辛島】SDGsは一部の理解だけでは確立できない。小さなことから一つずつ積上げていくことが大きな力になると思う。その道筋をお示しいただきたい。

【町長】ツーリズムの概念で自然と暮らし経済の三角形のバランスを保った仕組みが必要。SDGsは幅広い全てというわけでもなく、一個だけというわけでもない。みんなで考え誰かと一緒に進んでいくと考えている。

【河津友】柴三郎博士の千円札肖像画採用に対し施策を講じているか。町民一丸となった取組も必要と思うが。

【情報課長】シアタールーム建設計画や北里大学・北里研究所・熊大医学部との連携構築も行う。グッズやミニのぼり・ポスターを町内サービス事業者等に配布している。町を盛上げていく趣旨でやっている。

【大塚】殿町の火災跡地について、町へ殿町有志から活用要望書が出されたが、現状等を説明いただきたい。

【町長】目的や構想案が必要であり、用途が決まらないうと難しい。話し合いも大切だし、思いも理解できます。

【鳩野】車を運転しない方や高齢者の方で買物に不便されている。移動販売車の設置の考えはあるか。

【町長】乗合タクシーと中心街周遊バスの併用も可能となる。利便性など実態に沿うような買物に関し何らかの対策ができればと思っている。

【杉本】以前の山村開発センターには調理室があり、町民センターにはない。今後、調理室整備の予定はあるか。

【町長】町民センターに後付けでの調理室は非常に難しい。施設規模等あるが大規模となると難しいと思う。

【坂本・河津夏】観光客誘致について外国人対象の取組は。外国人向けのパンフレットを作成したい。

【情報課長】多言語でのパンフレットを作って対応しているが、パンフレット作りには遠慮なく問合せ下さい。

【河津咲・北里絢】若者が町外へ出る原因考察と上級学校進学後に町内で就職する選択肢が増える政策は。

【町長】人口流出の緩和策が大部分である。暮らしの利便性を図り、文化や教育を応援し町の魅力を増やしたい。

【北里羽・鎗水】公立病院について保護者アンケートで利用者が不快に感じる事が多かったがどう対策を講じるか。

【町長】病院の環境をよりよく改善し町民の医療を守っていききたい。アンケート内容は病院運営にも生かしたい。

【梅田】有害鳥獣被害対策について、電気牧柵だけでなくフェンスにも補助できないか。

【産業課長】県事業で広域的複数戸取組みが可能。電柵も金網も管理が大事である。捕獲対策の支援も行いたい。

【木田】女性の起用・活躍について、男女共同参画計画は有るがそれを実際に動かす施策はどうか。

【子ども未来係長】住みやすい町となるべくジェンダー平等活動を推進する仕組みづくりを検討する必要がある。

※町ホームページの小国町議会の中で、女性議会会議録を公開しています。ご覧ください。

令和3年第1回臨時会 令和3年7月19日(月)

○議案第34号 熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更

…別表第1及び別表第2中『くまもと県北病院機構設立組合』を『玉名市玉東町病院設立組合』に変更

○議案第35号 令和3年度小国町一般会計補正予算(第2号)

…1,632万円を追加し、総額75億6,094万円に補正[団体営土地改良事業費(はん田・城村水路等改修工事)750万円、農業用施設災害復旧費(奴留湯大規模災害復旧費)380万円、危険住宅移転費300万円ほか]

○議案第36号 公共工事請負契約の締結(町営住宅柏田団地外壁・屋根改修工事)

…<契約金額>1億2,045万円 <契約者>株式会社 橋本建設

令和3年第3回定例会 令和3年9月16日(木)

【専決処分事項の承認】

○承認第4号 専決第2号 令和3年度一般会計補正予算(第3号)

…55万円追加し、総額75億6,149万円に補正(九州中学校バドミントン大会出場補助金45万円ほか)

○承認第5号 専決第3号 令和3年度一般会計補正予算(第4号)

…425万円追加し、総額75億6,574万円に補正(全日本中学生ホッケー選手権大会出場補助金300万円、全国中学校バドミントン競技大会参加補助金125万円ほか)

【条 例】

○議案第37号 小国町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び小国町個人情報保護条例の一部改正

…行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴うもの

○議案第38号 小国町税特別措置条例の一部改正

…地域経済牽引事業促進による地域の成長発展基盤強化に関する法律認定を受けた町内事業者があり、今後固定資産税の課税免除申請が行われる可能性があり、本条例に関係条文等を追加するもの。

○議案第39号 小国町印鑑条例の一部改正

…個人番号カードを使用することで、コンビニで印鑑証明書交付を可能とするための改正

○議案第40号 小国町手数料条例の一部改正

…マイナンバーカードの利用等に関する法律の改正及びコンビニ交付サービスの運用開始に伴う改正

【予 算】

○議案第42号 令和3年度一般会計補正予算(第5号)

…8,204万円追加し総額76億4,778万円に補正

北里柴三郎記念館隣接地用地購入・補償費1,500万円、新型コロナウイルス感染症飲食店時短要請協力負担金900万円、電子入札システム導入支援業務委託料760万円ほか

○議案第43号 令和3年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

…1,339万円追加し、総額11億7,385万円に補正 国県への介護給付費返還金1,322万円

○議案第44号 令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

…315万円追加し、総額1億5,926万円に補正

西里農業集落排水施設の施設長寿命化のための実施設計委託料115万円ほか

【 認 定 】

- 認定第1号 令和2年度一般会計歳入歳出決算認定
…歳入73億2,532万円・歳出66億662万円 差引残7億1,870万円(翌年度繰越)
- 認定第2号 令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
…歳入10億1,529万円・歳出10億599万円 差引残9,300万円(翌年度繰越)
- 認定第3号 令和2年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定
…歳入11億8,076万円・歳出11億218万円 差引残7,858万円(翌年度繰越)
- 認定第4号 令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
…歳入1億1,726万円・歳出1億1,623万円 差引残102万円(翌年度繰越)
- 認定第5号 令和2年度地方改善施設住宅新築資金等貸付金特別会計歳入歳出決算認定
…歳入61万円・歳出61万円 差引残0円
- 認定第6号 令和2年度坂本善三美術館特別会計歳入歳出決算認定
…歳入1,000万円・歳出1,000万円 差引残0円
- 認定第7号 令和2年度簡易水道特別会計歳入歳出決算認定
…歳入665万円・歳出643万円 差引残22万円(翌年度繰越)
- 認定第8号 令和2年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定
…歳入1億5,360万円・歳出1億5,148万円 差引残211万円(翌年度繰越)
- 認定第9号 令和2年度水道事業会計利益の処分及び決算認定
…収益的收入1億4,317万円・収益的支出1億4,318万円
資本的收入4,250万円・資本的支出1億3,640万円(不足額は積立金・留保資金等で補填)

【公共工事請負契約】

- 議案第45号 町道志屋線⑦災害復旧工事
…<請負金額>7,788万円 <受注者>株式会社 伊藤組

【 報 告 】

- 報告第2号 令和2年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告
…実質赤字比率なし/連結実質赤字比率なし/実質公債費比率8.6%/将来負担比率23.9%
- 報告第3号 放棄した私債権の報告
…上水道1,089,790円/農業集落排水147,920円/光ファイバー160,250円

【発議・請願ほか】

- 発議第1号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)
…固定資産税の見直しは行わないこと等を国に対して要望するもの
- 請願第2号 小国町地熱の恵み基金条例の改正を求める請願書
…①基金の用途を地熱開発や事業による損害補填に限定するよう条例を改める
②事業者の寄付金は、売上に応じた拠出金とするよう条例を改める
③条例に従わない者に対しては罰則を設け、実効性のある条例に改める
- 議案第41号 小国町過疎地域持続的発展計画の策定
…過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の規定により、小国町過疎地域持続的発展計画を策定するもの。

令和2年度決算

一般会計及び各特別会計決算は、所管の常任委員会に付託し、審議しました。

一般会計

総務常任委員会

◆議会事務局

【児玉】消耗品としてパーテーションを購入しているが、備品ではないのか。備品と消耗品を分ける基準はあるのか。

【財政係長】備品は財務規則で、1品の取得価格および評価額が10万円を超えるもの及び町長が別に定めるものとなっている。

◆総務課

【江藤】直営林立木売り払い収入が1,582万円で令和元年からかなり増えている。その理由は。

【総務係長】令和元年度は枝打ち、除伐が中心で、ほとんど販売していない。

【西田】災害見舞金の支給状況はどうなっているか。

【総務係長】令和2年7月豪雨による住宅被害で全壊4、大規模半壊8、半壊21に合計205万円。住宅火災で全焼1に10万円を支給した。

【松本】林地安全対策立木等撤去事業補助金の今後の方針は。

【総務審議員】1件の補助が30万円の上限一杯という事例が多くなっている。森林環境譲与税を充てられるか、予算の裏付けを確保したい。

◆政策課

【西田】路線バスへの補助金と乗り合いタクシー運行費の利用者1人当たりの額は。

【地域振興係長】路線バスへの補助は975円、乗り合いタクシー運行費は8,861円。

【熊谷】ふるさと寄付金はより高い目標をもって取り組んでほしい。

【町長】町内産品を主に取り扱いっており、県内産品は準備に時間がかかるが、多くの寄付を頂けるよう進めたい。

【江藤】ふるさと納税のPR広告を増やす事は考えられないか。

【政策審議員】総務省の方針で経費を寄付金の5割以内に収める規定がある。広告を増やしすぎると割合を超えてしまう恐れがある。

◆税務会計課

【児玉】税滞納の差し押さえ件数と金額はどうなっているか。預金差し押さえは、年金や子ども手当て

が振り込まれた場合に差し押さえして残高がなくなるという事もあるという事か。

【徴収係長】預金が36件119万5,394円、給与が1件3万円、その他債権が8件19万155円。年金などの振り込みを狙い撃ちした差し押さえはしていない。

【松本】新型コロナウイルスで地籍調査の立ち合いに影響はなかったか。

【地籍係長】町外在住で来られない方には、出来る限り委任状による立ち合いを行っている。

産業常任委員会

◆情報課

【久野】防災行政無線は、通常は光線、緊急時はFM電波を利用しているかと思うが、保守点検は両方の動作確認を行っているか。

【情報係長】防災子局の動作確認を行っている。

【松本】鍋ヶ滝運営委託料750万円には、コロナで土日祝日の休園を知らせる警備員の費用も含むのか。

【観光係長】別途警備手数料の予算を組んである。

◆産業課

【松本】農業担い手支援給付金を利用した後継者の感想などは聞いているか。

【農政係長】「給付金制度があったから、後継者として帰ってきた」「専従者給与の代わりになった」などの意見がある。給付終了後は給付金がなくなっても大丈夫なだけの農業収入を上げられるよう指導していく。

【穴見】生活研究グループ協議会の補助金は毎年8万円だったのが7万5千円に減っているのはなぜか。

【農政係長】コロナによる活動減に合わせた金額の支出となっている。

【久野】ウッドスタート記念品は種類を増やして選択出来るようにしてはどうか。

【林政係長】令和2年度より2種類になっている。3年度からは3種類となった。

◆建設課

【松本】急傾斜崩壊対策工事の個所と工事内容は。

【建設審議員】尻江田と岳の湯の腐食の進んだストーンガードの交換と令和2年7月豪雨の下広瀬の災害対策工事の3か所。

【時松】県は森林環境譲与税で道路沿線の立木の

管理をしている。町も町道沿線立木安全対策事業に森林環境譲与税を活用しているのか。

【公共建設係長】令和2年度より充当している。

◆簡易水道特別会計

【時松】水道のない地域も簡易水道にしていく考えはあるか。

【町長】地域の人と話し合っていく。

◆農業集落排水事業特別会計

【時松】一般会計からの繰り入れをどう考えているか。

【建設審議員】国補助金を活用し、コスト軽減の計画を策定中。

◆水道事業会計

【松本】今後、料金見直しも考えなければならなくなる場合もあると思うが、どのように考えているか。

【町長】再来年頃から10%ずつは上げなければならない段階になると思う。

文教厚生常任委員会

◆町民課(住民部門)

【児玉】女性の相談者は女性弁護士が相談しやすい場合もあると思う。検討出来ないか。

【支援係長】相談しやすい環境を作る事は大事だ。今後は女性弁護士についても検討したい。

【西田】部落解放同盟小国支部補助金の内訳は。

【隣保館長】交通費17万3,160円、費用弁償30万3,000円、行動費2万円、航空運賃21万6,300円、宿泊費2万円。

◆町民課(福祉部門)

【西田】中長期在留者は福祉サービスの対象か。

【福祉係長】住民登録されれば、国保に加入でき、コロナワクチン接種の対象となる。

【児玉】福祉避難所の開設状況は。

【町民審議員(福祉部門)】台風10号接近の際、開設した。福祉避難所で対応すべきと判断した、指定避難所の避難者1世帯を老人福祉施設の福祉避難所に移送した。

【西田】放課後児童クラブは、運営を保護者に委託しているが、今後も委託を継続するのか。

【子ども未来係長】保護者から運営が難しいと相談が来た。話し合いを継続し、検討していく。

◆町民課(保育園)

【穴見】児童福祉負担金で保育料負担金と副食費負担金の人数は。

【保育総務係長】保育料は月平均80人前後、副食費は同60人前後。

【西田】宮原保育園増築工事は保育者の要望もすっかり聞いたか。

【保育園長】現場保育士の意見も聞いていただけた。園児も快適に過ごせている。

◆教育委員会事務局

【児玉】教職員住宅の入居率は。また、除草などは入居者の責任で行ってもらうべきでは。

【学校教育係長】8戸の内6戸の入居で、入居率は75%。入居時に本人による管理をお願いしているが、入居していないところは教育委員会で管理している。

【児玉】コロナによる休校でスクールバスの運行にどのような影響が出たか。

【事務局長】休校はあったが、夏休み短縮と密を防ぐための増便で運行回数は例年とほぼ同じ。

【西田】婦人会補助金は20万円とあるが、過去の金額はいくらか。またコロナの影響もあり何らかの活動をしたと聞かないが、活動実績はどうなっているか。

【次長】令和元年度は68万円。

【事務局長】児童生徒の登下校時の見守り、小中学校の家庭科や2分の1成人式などの学習活動支援を行った。

◆国民健康保険特別会計

【児玉】芦北町は未成年の均等割を免除している。小国町も検討するべきではないか。

【町長】財源確保と歳出見直しの両方を考える必要がある。色々な方法を考えていきたい。

◆介護保険特別会計

【児玉】介護業界は厳しい人材不足にあるが、町は担い手確保について方針はあるか。

【町民課長】町としても介護職のやりがいや学生への発信に努めたい。また全国では資格取得支援を行っているところもあるので、情報を集めたい。

◆後期高齢者医療特別会計

【児玉】一人当たりの給付費は減少しているのに、一人当たりの保険料が約4千円も増えているのはなぜか。

【健康支援係長】特例で8.5割軽減を受けていた人が通常の7割軽減となった影響と思われる。

◆坂本善三美術館特別会計

【児玉】学芸員の確保、育成をどのように考えているか。

【町長】教育委員会内で話をしてもらっているが、私もしっかり考えていきたい。

採決結果一覧表

(事件名欄の名称は一部短縮して記載しているものがあります)

	議案番号	事件名	採決結果	時松昭弘	江藤理一郎	穴見まち子	久野達也	児玉智博	大塚英博	西田直美	松本明雄	熊谷博行
第3回臨時会 (7月19日)	議案第34号	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更	可決	全員賛成								
	議案第35号	令和3年度一般会計補正予算(第2号)	可決									
	議案第36号	公共工事請負契約の締結(町営住宅柏田団地外壁・屋根改修工事)	可決									
9月定例会(9月9日～17日)	承認第4号	専決処分事項の承認(専決第2号:令和3年度一般会計補正予算(第3号))	承認	全員賛成								
	承認第5号	専決処分事項の承認(専決第3号:令和3年度一般会計補正予算(第4号))	承認									
	議案第37号	小国町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び小国町個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決									
	議案第38号	小国町税特別措置条例の一部を改正する条例	可決									
	議案第39号	小国町印鑑条例の一部を改正する条例	可決									
	議案第40号	小国町手数料条例の一部を改正する条例	可決									
	議案第41号	小国町過疎地域持続的発展計画の策定	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○
	動議	小国町過疎地域持続的発展計画の策定に対する常任委員会付託の動議	否決	×	×	×	×	○	×	○	×	×
	議案第42号	令和3年度一般会計補正予算(第5号)	可決	全員賛成								
	議案第43号	令和3年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決									
	議案第44号	令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決									
	議案第45号	公共工事請負契約の締結(町道志屋線⑦災害復旧工事)	可決									
	認定第1号	令和2年度一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	認定第2号	令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	認定第3号	令和2年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	認定第4号	令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	認定第5号	令和2年度地方改善施設住宅新築資金等貸付金特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成								
	認定第6号	令和2年度坂本善三美術館特別会計歳入歳出決算認定	認定									
	認定第7号	令和2年度簡易水道特別会計歳入歳出決算認定	認定									
	認定第8号	令和2年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定									
	認定第9号	令和2年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定	認定									
	発議第1号	コロナ禍における厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	可決									
	請願第2号	小国町地熱の恵み基金条例の改正を求める請願書	不採択	×	×	×	×	○	×	○	×	×
	動議	小国町地熱の恵み基金条例の改正を求める請願書に対する常任委員会付託の動議	否決	×	×	×	×	○	×	○	×	×

一般質問一覧表

P9下	久野 達也	①ワクチン接種計画 ②国民健康保険制度
P10上	大塚 英博	①下町・殿町公園について ②河川整備について ③森林整備について
P10下	西田 直美	①女性議会の質問について
P11上	時松 昭弘	①固定資産税について ②新千円札発行について
P11下	児玉 智博	①防災について ②福祉タクシーについて ③メガソーラーについて
P12上	熊谷 博行	①人口減について ②介護職員について
P12下	穴見まち子	①女性議会について ②新規農業者の中山間補助金 ③消防団の詰所について
P13上	江藤理一郎	①行政デジタル化の取組みについて ②コロナ禍における少子化対策について
P13下	松本 明雄	①町道について ②有害鳥獣について



久野 達也

コロナワクチン 接種状況 国民健康保険 制度

図新型コロナウイルス感染症対策ワクチン接種について、直近での接種進行状況等は。

【町長】5月15日から始まり9月15日までで2回の接種を終えた方が5,515人で88.1%となっている。今後は接種が出来なかった方々への対応など、国からの指針等に対応していく。

【町民課長】小国郷での集団接種と郷内の診療施設・クリニックでの個別接種のほか医療従事者の先行接種や他会場での大規模接種・職域接種、また他市町村での接種を受けた方もいる。12才以上の接種対象者6,263人中5,698人が予約済で率は91%である。

図集団接種完了後、今後の接種計画は。

【町民課長】公立病院で個別接種として実施してい

く。コールセンターまたはウェブでの事前に予約受付となる。1日50～60人で実施日は2回目の接種を入れて10日間となる。国の方でも期間は11月までとなっている。12月以降の計画はまだ示されていない。

図国民健康保険税の平準化に関し、県は2024年度に方向性を出すと述べているが、町では課税区分で均等割・平等割・資産割・所得割の4方式となっている。県下大多数の市町村が資産割を除く3方式であり県平準化が3方式となった場合は税負担割合が変わる。財政調整基金繰入や一般会計繰入等による税負担変動を複数年かけた段階的な緩和措置等の早めの対応が必要と思うが如何か。

【町長】国保税率の一定水準以上の法定外繰入は厳しいとの考えもある。昨今の事情も理解し、激変の緩和等いろんな方法から考え、幅広く捉えていきたい。

【町民課長】資産割廃止に伴う財源措置、緩和措置についても検討と計画が必要と思う。厳しい国保財政運営の中、またコロナ禍の厳しい社会情勢であるが、国保現行制度の枠の中で早い段階で国保税賦課方式の見直しに関して具体的な方向性を示していきたい。



大塚 英博

コロナ禍の中での 住民活動

問コロナ禍の中で住民の活動、イベント、集会などが中止・延期になった。しかし、地域住民の活動そのものが地域振興につながるものと言っても過言ではないと思われる。行政として今後住民の活動をどのように進めていくのか。

【町長】イベント、住民サービスを今からいろいろな形で皆さんも考えていくと思うが、やはりウェブを使ってイベントを行うというのが小国町でも伸びていくと思う。

問下町公園、殿町公園のこれからについて、看板設置、維持管理を含めてどのように考えているのか。

【総務課長】今後については自然景観を活かした自然公園としての町民の憩いの場として管理し

ていきたい。看板については、老朽化のため修復を行い整備していく。

問地域住民のボランティア活動の支援について伺う。

【総務課長】ボランティア活動は地域振興等を図るうえで非常に大事な共助活動であると認識している。今後地域活動の推進を図る上からも、各種ボランティア団体等との連携、協力を図りながら街づくりを進めていきたい。

問杖立地域の被災について、現状どの程度回復しているのか。また、防災対策について伺う。

【町長】応急の工事的な部分はほぼ終わっている。河川の掘削によって水位が1m以上下がるのではないかとされている。



西田 直美

女性議会の 質問について

問町民センターに調理室がない。阿蘇郡内で調理室がないのは小国だけ。各所から要望が出ているが作る予定は。

【町長】予定はない。JAの会場や隣保館を使ってほしい。

問SDGsの環境保全活動やジェンダー平等について高校生が聞いたが町の具体的取組みについて答えていない。具体的な取り組みは。

【町長】「小国はみんなでSDGs」「さあみんなで、できることから、がんばってしあわせになろう」を広めて分かり易いSDGsで町を盛り上げたいと思っている。

【西田】町長の答弁には目的語がない。町で何をしているのか、誰がやるのか、いつまでにやるのか

などを聞いている。具体的にとはそういうことだ。問小国はゴミの量が多く処理費用も多額だ。ゴミを減らすためにしていることは。

【町民課長】啓発、周知活動が中心。

問鳥獣被害で多数の農家が困っている。電気柵が役に立たないと言っているが。

【産業課長】中山間地域の17集落で電気柵やワイヤーメッシュをしている。その他の地域は町単独の電気柵の購入に助成している。

問捕獲報奨金など年間1,000万円以上使っている。効果を上げるために近隣自治体は農水省の捕獲強化策など利用しているが。

【産業課長】国の補助事業などは農家の方が直接相談に来られたら対応可能。

問女性議会で高校生が観光の取組みについて聞いたが十分な答弁が得られなかった感がある。現在進行形で何をしているのか。

【情報課長】繰越事業のおぐに湯ったり満喫キャンペーン、テレビCM、ラッピングバスなど展開している。

【西田】西田のこれまでの質問と同じ質問が女性議会で多く出た。それは町民の関心があるという証拠。しっかりした対応を望む。



時松 昭弘

固定資産税・ 新千円札発行

問今年は3年に1度の固定資産税の評価替えの年である。町税比率の5割弱を占めるが、どういう見直しになっているのか。

【税務会計課長】家屋全体について、前回と比較すると約10%の減少、約1,251万円の減となっている。ただ、コロナ感染症による特例制度が適用されているため、これもしなかったとしたら約1.8%の上昇となっている。

土地の評価替えについて、宅地は町内43地点に標準値を設定している。前年との固定資産評価額の比較では、横ばいから最大1.6%程度の下落。村落については横ばいから約2%の下落。これに伴い、宅地比準の雑種地が、横ばいから最大1.4%の下落となっている。各地目の平均平米単価は、原野が11.5円、雑種地30.1円、山林23.7円となっている。

問現在地籍調査中だが、固定資産税の税収が増える見込みは。

【税務会計審議員】登記面積が35%程増えるかと思われるが、地目もいろいろとあり税額の増加はまだ分からない。

問新千円札発行の取り組みは。

【情報課長】広報イベント部会と商品開発部会を構成。柴三郎プロジェクト係を課内に設置して顕彰事業に取り組んでいる。ネクタイ、ポロシャツなど作っている。町内事業者にポスターとのぼり旗を配布。

問シアタールーム建設の金額は。

【情報課長】概算で3億4千万円。建築に2億2千万円、土蔵など改修に2千4百万円、外構に3千2百万円の見込み。

問地方創生交付金や拠点化整備事業交付金の検討はしているのか。

【建設審議員】内閣府の地方創生拠点整備交付金事業の効果促進事業など検討している。

【時松】50%補助の公共物に関する利用促進法や木材利用促進法など様々な補助金を知ることにも肝要。そして通過型から滞在型観光にする、修学旅行生が来て小国の魅力を次世代に伝えていくこともしっかり考えてもらいたい。



児玉 智博

災害弱者の 避難支援のための 仕組みをつくれ

問避難に手助けが必要な人を集約した避難行動要支援者システムに登録するための条件と、登録した場合、どのような支援が受けられるのか。また、今現在の登録者数は。

【町民課長】介護保険による区分、身体障害者手帳の等級、また療育手帳、精神障害者手帳等々、一定の要件がある。また、その他必要と認められるものの中に、一応75歳以上の方も含めて本町の場合は、声掛けをしている。登録者は9月1日現在、479世帯、633人。

問その内ハザードマップの被災想定区域内に住んでいる人は何人か。

【町民課長】土砂災害の特別警戒区域と警戒区域に128世帯170人。浸水区域64世帯80人。

問8月の大雨では杖立の方で、避難したくても出来なかった人がいた。他にもそういう弱者はいると思う。システム登録に誰が責任を持って支援を実施するようになっているか。

【町民課長】身近なところでの支援が必要になる。家族であるとか地域、こういうときは誰が声をかけて誰が避難所に連れて行くとか、個々に違う。

問これまでに災害時要支援者も交えた避難訓練は実施した事はあるか。

【町民課長】10年程前、名簿作成が義務化された直後に要援護者を対象とした避難訓練を実施し、避難の支援方法や避難状況の確認などのシミュレーションを行った。しかし要支援者の避難に対応する支援や安否確認は個々人ごとに違いがあるので、今は一般の避難訓練の中に要支援者の訓練も含まれていると認識している。

【児玉】余りに他人任せで主体性がない。10年経てば対象者も変わっている。訓練やシミュレーションは必要だ。地域任せだけにしないのが大原則だ。



熊谷 博行

電子入札導入 決定

【熊谷】先ず執行部にお礼を申し上げる。6月議会で私の提案・要望である電子入札導入の質問に対し、補正予算を組んでいただき令和4年度より共用開始と驚くようなスピードで導入していただき感謝申し上げます。今後も前向きに業務を遂行していただきたい。

国人口減少問題について質問する。数年前に消滅可能都市一覧が公表され、わが町が掲載され驚きを感じた。2040年に人口が4千人を下回るという内容だったと記憶している。今回小国町過疎地域持続的発展計画(案)が作成された。今後5年の計画で、辛うじて4千人を下回っていないグラフだった。しかし人口減のページは約1ページ程度だった。お粗末とは言わないが、真剣に

取り組む問題だと思う。7月の女性議会の質問でも人口減について質問した方がいたが、緩和策程度の施策しか出来ていないという答弁だった。人口減を緩和できれば町の発展につながると思うが町長の見解は。

【町長】歴代町長、議員、地域住民の方々がいろいろ策を講じてこれたと思う。総合的な施策の中には人口減問題も組み込まれていると思う。緩和策に引き続いて防止策になるのではと思うことが、観光資源・地熱資源・北里柴三郎博士で、小国町に来ていただけるような施策も考えられる。

国介護職員の高齢化、所得等でわが町も職員数が年々減少傾向で深刻な問題だ。宮崎県のある町で介護職員に2040年まで補助金を支払う施策を打ち立てた。人材確保・離職防止と人口減に繋がることだ。わが町もこの辺りから取り組んでみてはどうか。

【町長】介護を取り巻く環境が厳しいことは知っている。財源の問題もある。介護職員へのアンケート・聞き取り調査等進めていこうと思う。



穴見まち子

女性議会・ 新規農業者の 中山間補助金・ 消防団詰所

国7月25日に行われた女性議会に参加された女性議員、各団体の婦人部8名、小国高校生10名の方々に感謝申し上げます。おぐチャンで女性議会を観た方からとても良かったとのご意見をいただいた。女性議会の中でも町民センターに調理室が出来なかったことについて意見があったが、建設当時の特別委員会で調理室設置の要望をしっかりと行ったつもりだったので、できなかったことに責任を感じている。今後別の場所のリニューアルも含めて調理室設置の考えはあるか。

【町長】町民センターに調理室を造るという考え方は非常に厳しいと思っている。維持管理等を考えれば今使っている施設を有効活用すべき

だと考えている。今後必要性を考えて女性議会などで女性の意見を多く出していただき、話し合いの場を設けたいと思っている。

国イノシシ、シカ対策について、隣町では金網設置経費の半額を最高6万円助成するが、本町でも考えてもらえないか。また新規農業者の中山間地域直接支払制度への加入の説明を求める。

【産業課長】本町はソーラー式電気柵が有効だと考え助成事業を行っており、今年が4年目である。一定の事業効果等を勘案し、次の段階では考えないといけないが、現在は考えていない。中山間地域直接支払い制度については5年以上耕作を維持する農業者に対して、対象農地の傾斜区分に応じて一定の交付金を交付する事業である。集落協定が定める行事に参加相談し加入するのが望ましい。

国小国町消防団の詰所は補助金等でどのくらいの詰所が最近建てられているのか。隣町は600万円の助成があると聞いている。

【総務課長】本町はかかった経費の3分の2の助成で、限度額が200万円となっている。



江藤理一郎

行政デジタル化の導入について問う

問行政デジタル化今後の取組は？

【総務課長】国のDX推進計画に基づき、デジタル技術を活用して住民の利便性を向上させ業務効率化を図っていく。具体的にはR7年度までに自治体情報システムの標準化を実施。R4年度までにマイナンバーカード100%普及を目指しAIやRPAの利用促進を図ることで業務の自動化を図る。またテレワークの推進、セキュリティ対策の徹底も考えている。

【江藤】国のシステム待ちではなくできることから取組んでもらいたい。また、住民票や印鑑証明書などの発行もマイナンバーカードがあればコンビニで手軽に取得できるようになるので推進して欲しい。

問昨年度より各種税金の納付書について、コンビ

ニ払いを始めPayPay等のキャッシュレス払いが可能となっているが実績は？

【税務会計課長】納付については住民税、固定資産税、軽自動車税、国保税がありコンビニ納付は全体の33.5%、アプリ決済は0.64%

問初年度にしてはコンビニ納付の割合も大きい。今後は楽天ポイントやdポイント等も使えるようになるにより利用者の幅が広がると思う。次に、社会体育施設のウェブ予約化は進められないか。

【教委事務局長】社会体育施設は林間広場や小国ドームなど14施設で年間6.5万人が利用しており、利便性の向上と業務効率化といった点から必要であるが、課題もあるため今後は利用できる形を模索したい。

問新たな情報発信の手段として、公式LINEを取得して町の様々な情報を流してもらいたい。回覧板や広報等の情報はアパート暮らしの子育て世代等には行き届いていない。

【町長】公式LINEは取得しているが運用はまだ。11月にSDGsの日を設けており、それに併せて町民の皆様には公式LINEのSDGsクラブに入っ



松本 明雄

町道と有害鳥獣

問町道と民家に隣接する危険木等の管理対応についての説明を求める。

【建設審議員】小国町も急峻な道路が沢山あるので、倒木や落石の危険性が有る所には規制をかけるなどの対応をし、パトロールを強化している。町道の維持管理に関する補助事業がとれるよう県とタイアップして国に要望し続けたい。

問小国町は小さな川が多く、それに伴って橋も多い。倉原の跨線橋も相当古くなっている。橋梁の点検や修理も大変だと思うがどうなっているのか。

【建設審議員】小国町には165橋程の町道橋がある。山梨県笹子トンネル事故を機に道路法が改定され、トンネル、橋梁、主要構造物の点検を最低でも5年サイクルで35橋の点検を毎年行っ

ている。5年に1回それを集計し、長寿命化計画を立てる。跨線橋は80年以上経過しているので令和3年度の予算1億円の中で今8000万円の予算で設計している。あと2橋の補修を考えている。165橋の内50年以上経った橋が40%、50年未満が60%、20年後には7対3の割合で逆転する。

【松本】不便さもあるかと思うが補修にかかる費用を考えると橋の数を減らす検討もすべきかと思う。早めの対応を望む。

問シカ、イノシシ等の有害鳥獣が益々増えている。何度も質問しているが、どうにかしなければ農作物の被害は広がるばかりだ。ジビエ料理にしても牛肉ほどの需要はない。が、ペットフードとしての模索もあるようだ。現在の対応状況を問う。

【産業課長】農作物被害防止軽減を図るために、寄せつけない、侵入防止、個体数を減らすという3つの取組みを柱に総合的な対策を推進している。電気柵の一律個人助成、ワイヤーメッシュの設置、狩猟者への補助金だ。有効利用の中でペットフードの加工も施設等は出来ることになっているが、市町村枠を越えた広域的な取組みになるので慎重かつ前向きに検討したいと思っている。

勉強会の開催

- ◆ 7月19日(月)におぐに町民センターで①新型コロナワクチン接種の現状及び計画について、②町有地(売却可能資産)の今後の方針について執行部より説明があり意見交換を行なった。
- ◆ 10月6日(水)におぐに町民センターで熊本県町村議会議員研修会がオンライン形式で開催され、「日本の政治経済の展望」について、流通経済大学・ジャーナリストの龍崎孝教授より講演があった。
- ◆ 10月14日(木)におぐに町民センターで町内地熱開発事業者の株式会社小国町おこしエネルギーと合同会社わいた会より各社の地熱発電の現状と今後の計画等について説明があり、意見交換が行われた。

市町村議会正副議長・常任委員長・議会運営委員長等研修会への出席

- ◆ 7月16日(金)にサンクラウン大阿蘇で市町村議会正副議長・常任委員長・議会運営委員長等研修会が開催され、「議会運営に関する事例問題」や「地方議会の課題に関するプロジェクトチーム提言」について熊本県町村議会議長会の古家陽介事務局長より講演があった。

令和3年度町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会への出席

- ◆ 7月20日(火)に大津町文化ホールで令和3年度町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会が開催され、「コロナ禍での自治体防災マネジメントと議員の役割」について跡見学園女子大学観光コミュニティ学部の鍵谷一教授より講演があった。

編集後記

急激な新型コロナ感染者数の減少で経済活動が活気を見せ始めています。小国町では90%以上の対象者がワクチン接種を終え、気持ちも明るくなっている気がします。このまま第6波が来ることなく年末を迎えられることを祈るばかりです。寒くなるとインフルエンザも流行します。マスク・手指消毒・三密を避けるを続けることはもちろんですが、栄養、睡眠を十分にとり免疫力をつけてウィルスを撃退しましょう!! (西田)



【発行責任者】

議長 松崎 俊一

【広報委員会】

委員長 西田 直美

副委員長 江藤理一郎

委員 久野 達也

委員 児玉 智博

議会を傍聴してみませんか



宇都宮 忍 さん
(上田)

(9月16日傍聴)

テレビで観るのと
雰囲気が違う。答弁
の態度も人それぞれ
だと感じた。無関心
が一番よくない。若
い人ほど来た方が良
いと思った。

議員は議会でどんな発言をしているの？
どんなまちづくりを考えているの？

議会に来てあなた自身でご覧ください！

※次の定例会は12月です。日程はおぐチャン
や町内放送でお知らせします。

表紙について：遊水峡の紅葉

紅葉の遊水峡です。カサカサと鳴る落ち葉を踏んで歩きながら赤や黄色の葉を愛でる。秋の醍醐味ですね。